



Rotary 小樽南ロータリークラブ会報

Club Homepage URL <http://rid2510.org/otarusouth/>

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

29

2018年4月6日発行
通巻 第2824号

1960年創立
昭和35年2月5日

●本日4月6日(金)のプログラム

◎「北海道新幹線新小樽駅(仮称)開業に伴うまちづくり」
佐藤慶樹氏(小樽市総務部 新幹線・高速道路推進室 主幹)

●来週4月13日(金)のプログラム

◎移動例会 小樽芸術の村見学

●来週4月20日(金)のプログラム

◎「心臓病・特に心筋梗塞について」
高木正光会員(小樽協会病院 名誉院長)

●4月22日(日)のプログラム

◎点鐘16:00「IM」ランドパーク小樽5F

●2017-2018年度 IRテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017-2018年度会長
イアン H.S. ライズリー

2017-2018 地区目標

- 会員増強の推進
- 情報の共有
- 環境保護の取り組み
- ロータリー財団寄付を、5%増加に向け取り組む

松浦年度信条

- 善 職業奉仕
- 美 四つのテスト
- 快 楽しもう

●第28回例会報告 3月30日(金) 小樽市の防災体制と我が家の防災対策] スピーカー:小樽市役所防災対策室主査 伊藤 公章氏

●黙祷 松浦会長

故 梶 健一 会員

去る3月19日、81歳にてご逝去されました。
会員皆さまで黙祷を捧げたいと思います…黙祷。

●ロータリーソング 「我等の生業」

●ゲスト・ビジターの紹介

伊藤 公章氏 (小樽市役所防災対策室主査)
熊澤 隆樹氏 (小樽RC・PG)

●会長の時間 松浦会長

本年度の4分の3か月が過ぎました。

残りの3ヶ月、年初計画に添い各委員会の方々は
ご協力お願い致します。

IMへの参加と活動報告、ロータリー財団寄付、
汐見台のジャンプ場の植樹、新人教育の一環である
炉辺会の開催、小樽商科大学への留学生に対する寄
付、会員増強活動、お花見の会、クラブフォーラム、
臨時総会と期末懇親会など等、又ポリオ撲滅寄付な
ど納付金関係の振り込みを速やかにしっかりと行っ
て行きたいと考えております。

宜しく願いいたします。

●委員会・同好会報告 社会奉仕委員会 山村委員長

●4月6日(金) 午前9時30分より小樽駅前「セー
フティーコールおたる」交通安全一斉街頭啓発「春
の全国交通安全運動」が実施されます。多くの
会員皆さまの参加をお願いします。

●出席退会防止委員会 大淵委員長

●第2回家庭集会(炉辺会)を主に入会3年以内
の会員かたがたを対象に国際奉仕委員会 村越委
員長のご協力にて 米山奨学会について話しを聴く事
になっております。対象の方々にはFAXさせて
いただいておりますが、4月17日(火)午後6時、花
園高架下「海月」で開催致します。4月10日まで
にご返信下さい。

●出席委員会

◆平成30年3月30日(金)

会員総数 65名 本日の欠席者 13名
東、阿部、岡崎、桂、佐藤(公)、佐藤(友)、
芝原、高橋、野村、堀内、前川、松尾、山田

●メーカーキャップ

3/14 岡崎(京都RC)

小樽市の防災体制と 我が家の防災対策」



スピーカー：小樽市役所防災対策室主査
伊藤 公章 氏

皆さま、こんにちは。本日、「小樽市の防災体制とわが家の防災対策」ということでお話をさせていただきます、市役所総務部災害対策室の伊藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。今日は、前半に小樽市の防災体制について、後半に各ご家庭や職場での防災対策についてという内容でお話しさせていただきます。(中略)

津波ハザードマップ (2)

■浸水域と浸水深 (黄：0.3~1.0m 橙：1.0~3.0m)
■避難所情報
■ハザードマップの見方
■津波の知識と対策

市がお知らせする避難情報の種類と意味

ことば	意味
避難準備 高齢者等避難開始	■避難の準備をしてください ■避難に時間がかかる方は、準備を済ませて避難を始めてください
避難勧告	■危険なのでそこから避難してください
避難指示 (緊急)	■今すぐ逃げて！

伝える方法

- (1)テレビ、ラジオ (AM、FMおたる)
- (2)携帯電話メール (設定が必要です)
- (3)広報車の巡回
- (4)消防署員、消防団員の巡回

これだけ準備をしても、また、頭ではわかっても、やはり災害のときには、パニックに陥って適切な行動がとれない、という可能性があります。

改めて言うのもおこがましいですが、「習うより慣れよ」とか「経験は学問にまさる」ということわざがあります。また、防災に関してはよく、「訓練でできないことは、本番でもできない」とも言われるように、防災訓練に参加して知識や経験を得て慣れることが、非常時でも落ち着いた行動をとるということにつながっていきますので、そういう機会がありましたら是非参加していただければありがたいですし、例えば皆さんが

非常持出品

○安全な避難 + 1~2日の避難生活のために持ち歩く、必要最低限のもの
○これを男性15kg、女性10kg程度にまとめ、玄関や寝室に置いておきます

リュックサック	容量25ℓ程度	ライナー	チャッカマンの方がよい
飲料水	最低1日1リットル (理想は1日3リットル)	トレットペーパー クワイフやウ	芯をつぶすとコンパクトになる
携行食・非常食	ゼリー状のものであればよい	雨具・防寒具	使い捨てカイロなども
懐中電灯	ヘッドランプが便利	ガムテープ (布)	
携帯ラジオ	ポリ袋・ポリラップ	色々と使えます	
予備の電池	レジャーシート	避難所の場所確保	
携帯電話	充電器も忘れずに	油性マジック・紙	
貴重品・現金	公衆電話用の小銭も	ヘルメット (帽子)	
救急用品	マスクなども	筆手 (綿・皮)	身につけて避難
眼鏡・入れ歯・薬	おくすり手帳も	運動靴・缶	
着替え・タオル		家族の写真	はぐれたときの確認
カッターナイフ	サバイバルナイフでも	その他必要なもの	赤ちゃん・高齢者・ペット

災害備蓄品

○復旧までの数日を自力で生き抜くために家に置いておくもの
○最低3日、できれば1週間分を準備

食料	普段の食事 缶詰 レトルト・インスタント食品 離乳食・介護食
飲料水	1人あたり1日3リットル
水用のポリタンク	運ぶための道具も
カセットコンロ	温かい食事のために
ガスボンベ	1本で1時間
簡易トイレ	
水のいらぬシャンプー	
ストーブ	電気を使わないもの
寝袋	
その他必要なもの	家族構成に応じて

お住まいの地域で何か訓練をやりたいということであれば、災害対策室でもお手伝いさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。



まごころ箱

いつも有難うございます!

- 松浦会員** 皆さま方のご協力により年度残り3ヶ月となりました、もうひとつがんばりです。よろしくお申し上げます。
- 林 会員** 会員誕生祝。
- 石川会員** お先に失礼します。

まごころ箱
入金集計額
(H29.7.7~H30.3.30)

3月30日分 8,000円

合計 **745,000円**